

専門家とともに、経営をアップデート。



令和8年度
中小企業等



専門家活用補助金

御社のDX・GXの取組、狭山市が支援します

補助対象事業者

市内に本社または事業所を有する中小企業者または小規模事業者



区分	DX・GX	中小企業向け SBT認定
補助率	3/4	10/10
補助上限	500,000円	
予算額	1,500,000円	

補助対象経費

- 専門家への謝金
- 専門家への旅費
- コンサルティング費用
- 中小企業向けSBT認定取得に要する申請費用

専門家

公認会計士・中小企業診断士等の国家資格を有する方、学識経験者、民間コンサル事業者等

活用事例

システムベンダーによる・・・

- ◆ クラウド型グループウェアの活用研修
- ◆ ノーコードツールの操作&アプリ作成研修

民間コンサルによる・・・

- ◆ システム構成の整理
- ◆ システム入れ替えにおける要点整理



事業概要

自社の課題解決のために専門家のサポートを活用し、DX・GX、中小企業向けSBT認定取得を推進するための取組。（令和9年3月15日までに事業が完了するもの）

活用のイメージ

経営課題

DX型

人材不足にあり、業務効率化が急務であった。顧客管理システム等の日常業務に必要なアプリケーションを社内で開発したいと考えているが、社内にはプログラミングに精通した人材がいないことから取組を進めることができていない。

取組内容

ITベンダーの専門家を招聘し、プログラミング未経験者でもアプリケーションを作成できる「ノーコードツール」の使い方を学ぶ社内研修を実施。また、研修参加者が日頃の業務で困っている課題の解決につながるアプリケーションの開発について、専門家から伴走型の支援を受けた。

成果

研修参加者が課題解決につながるアプリケーションの開発をすることができた。また、DXに対する必要性を感じる社員が増え、今後も着実にDXを進めていくための社内風土が醸成された。

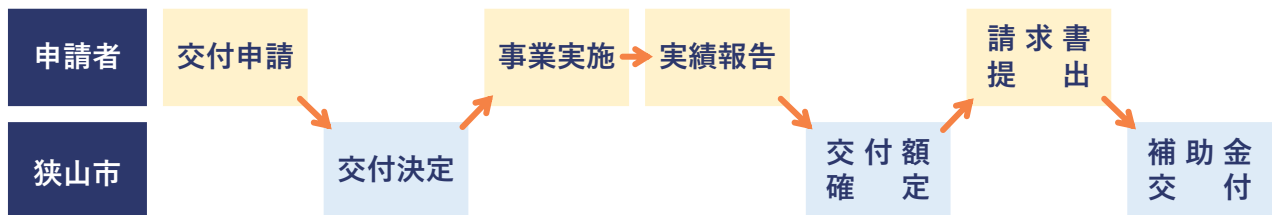
GX型

狭山市中小企業等温室効果ガス排出量可視化補助金を活用して工場のCO2排出量の可視化はできた。次の段階としてCO2削減目標や計画の策定をしたいと考えているが、社内には脱炭素の専門知見を持つ人材がいないことから、削減目標や計画の策定を進めることができていない。

環境省の「工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業」の支援機関へ依頼し、専門的な見地から工場のCO2削減余地の診断や課題を整理した。さらに、CO2削減目標と実施方法を示す削減計画の策定の支援を受けた。

中小企業向けSBT認定を受けるほど高い削減目標ではないが、現実的な削減目標を立てることができ、今後の投資計画の方向性を明確化することができた。

補助事業実施フロー



申請書類

- 補助金交付申請書（様式第1号）
- 補助対象事業計画書（様式第2号）
- 市内に事業所を有することを確認できる書類
- 補助対象経費が確認できる書類

問合せ



狭山市 環境経済部 商工観光課

☎ 04-2953-1111（内 2553・2554）

✉ sangyo@city.sayama.saitama.jp